

今日夜 7時より
市民館 3階
(西成区ウラ・ミヤモトビル)
毎週金曜日

みんなでつくろう みんなの 金館 三人よれば何とかの知恵

今年も益ヶ崎の夏祭りが
盛大におこなわれた。
十六日にあとかたづけを
してこの時に、ご苦勞様と
声を掛けてくれる仲間や、
祭りの期間中に、ありがと
うと歌をねぎらつてくれる
仲間もいたが、体を動かし
て、ヤグラやパネルづくり
毎日の掃除やゴザを敷いた

今年の夏祭りのテーマは
民族排外主義と対決し、
戦争路線を打ち砕け！ だ
った。
——テーマについては

講を呼んだが
色んな意見があつた。
一人の仲間は、
「アーマ考えたらええ
に。・難しくすぎて、わ
よう踊らんわ。」と口づ

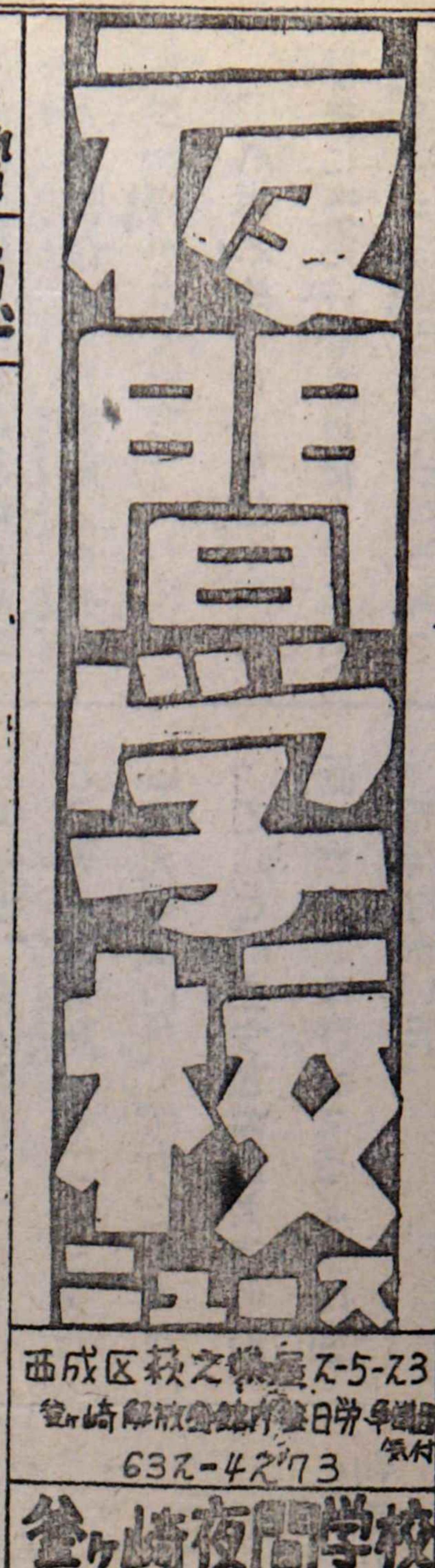
座り込んで踊りを見ていた
とりう。
テーマにそつたパネルが
三角公園の舞台の左右に二
くらえられていたが、一元
につりても色んな観見があ
つた。是非はともあれ、テ
ーマについての論議は熱め

夏祭りの裁判は？

勿論、スモウ大会やスイ
カ割り、ノド自慢大会、ツ
ナ引きなどに参加した人、
盆踊りに参加した人、太鼓
をたたいた人、そして見物
人として参加した人、夜店を
を手伝つた人などなど、多
くの仲間が参加したことには

よつて、祭りが盛大なもの
になつたのだ。実行委だけ
の力でないことは確かだ。
準備や集つた人数は前回
から十五日までで四千人
前後ではなにかと見う。
として、忘れてならぬ

在日朝鮮韓国人の
指紋押なつさる否断固支拂!!
定住国外人に市民権を!!



人夫出こにかくら こき使われてゐるのに…

三日公園の舞台の方を歩いて
右手には、あらゆる差別と闘り

ために歴史忘！ 在日韓國・朝鮮

鮮人土工史」と題が付けられて
いたパネルがあつた。

パネルの上の方には、祖国は
さかに、といひ劇画を部分的に
コピーで拡大したものか貼つて
あつた。これを見た仲間の一人
は、「ずいぶん、ひどい」と感想を言つて
いた。もんだな高」と感想を言つて
いたように、日本の炭坑のタコ
部屋で酷使された朝鮮人の様子
などが描かれていた。

「これは本当にあつた話か」と
聞きたきた仲間モリたか、あの
劇画にた話はりへりでもある
つた仲間がいた。

た。絵空ゴトでは決してない。

パネルの下には、眞美工務店
や神本組の飯場新築反対運動を

あつたつて、周辺住民が貼り

めぐらして、いたステッカーの写真
真へ我々のまちをスマム化から
守うう、眞美工務店の单身者労
務者宿舎建設反対…安心して子

育てのできるまちを残そう、神戸

本組の单身労務者宿舎建設反対

反対)が貼り出されていたが、

「わくら、せんにへんかな。
ど一かに収容所で毛二こられた
らええやな」が、バカにこやが
などが描かれていた。

面持ちで、はききてるふうに書
つた仲間がいた。

パネルの半分は、日本が朝鮮
を植民地にした歴史と渡りして
来た人々が創った飯場(朝鮮人
土工ばかりの文字通りの朝鮮飯場)
の様子が書かれていた。

「一のパネルは朝鮮人に味方し
て書いてるのか、日本人に味方し

て書いてるのか」と聞いて

きた仲間がいた。「朝鮮人の人

夫出こにシボられて、いるのに、

なんで肩持つようなことばかり

夫出こに文句いふにしても、そ

のオヤジの国籍は関係なし。日

本人でも人え出しは兎り。」

今年は劇か二つあつたが、二
つとも場面転回が激しく、筋が

はつきりしなく、わりと不評だ

つた。

特に「大根シアター」のは、

判るのに時間がかかり、「なん

でアボジ持ち上げる更にやるん

大根シアターの劇

元祖モモタロウの評判

セ「と、う声もあつた。」「カエ
レ、カエレ」と言っての仲間に
注意すると、「わくも朝鮮人セ」と
外國人登録証を見せた。これ

うことあつたといふ。

贊否両論ゴウゴウの夏祭りの
反省会、会、参加!

書くわん。」と。

そばに居た別の仲間が、「よ

う読まなかん。不逞労務者よ

ばわりされると腰立つまうんなら
う。不逞鮮人よばわりもしたら

あかん。朝鮮人が悪いんじやな
くて民族差別を利用しながら、

使う大林や竹中が悪いんや。人

夫出こに文句いふにしても、そ

のオヤジの国籍は関係なし。日

本人でも人え出しは兎り。」